年度 2007 学期 前期	曜日·校時	金 4			必修選	択 必修		単位数	1
授業科目/(英語名)	総合英語								
	Comprehensive English								
対象年次 1 年次 講義形態			演習	į	教室				
対象学生(クラス等) M15			科目分	<b>}</b> 類	外国語科目(英語)				
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー									
担当教員:池田 俊也 /Eメールアドレス: <u>t-ikeda@net.nagasaki-u.ac.jp</u> /研究室:教育学部 600 号									
/オフィスアワー∶在室時随時									
担当教員(オム									

担当教員(オムニバス科目等)

授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標

授業のねらい: 大学入学までに習得した総合的な英語の力をさらに伸ばすこと。

Paragraph Reading を念頭においた Rapid Reading と聴解力の養成。

授業方法: 「科学・社会・自然」に関連したトピックについて複眼的視点から捉えたテキストを使用するが、 授業は「自分の持っている背景知識を最大限に活用して、辞書に頼らず類推力を働かせながら重要 な要素をすばやく読み取る力」をつける内容になる。リーディング作業は各パラグラフごとに学生 に担当してもらう。

あわせて、リスニングではこれまでに習得した聴解能力をさらに伸ばすために、Toeic Test に準拠した問題集を使い、毎時間小テスト形式で進める。

授業到達目標:要点を的確につかみ取る英語読解力と基本的な英語聴解力を身につけること。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容(概要): 冒頭 10 分間で、リスニング小テストを行い、解答及びポイントの解説を終えた後、テキストの輪読、及び解説を名簿順に以下の内容に沿って行なう。

Imagining Tomorrow: Listening Navigator for the Toeic Test,(1回~4回:以下の項目で健康問題を考える)(以下のトピックに関するリスニングの小テストを行なう)

第1回: The March of the Microbes

\$2回: Genetic Doping

At a Restaurant

第3回:Ethics in Science learning 第4回:Stem Cell Research Wedding

(5 回∼8 回∶以下の項目で環境問題を考える)

第5回:Tsunami, Hurricane and Global Warming Working 第6回:World Population Computers

第7回:After the Peak Oil Crash Department Stores 第8回:Starvation, Famine and Hunger Entertainment

(9 回~12 回∶以下の項目で機械の問題を考える)

第9回:Nanotechnology Going Overseas 第10回:Efficient Cars At a Hospital 第11回:Cyborgs Trains and Buses 第12回:Identity Theft Environment

(13 回~14 回:以下の項目で自然の問題を考える)

第13回: Arguing against Evolution At a Library 第14回: Fixing Nature Disasters

第15回:定期試験

キーワード	
教科書·教材·参考書	Bruce Allen, <i>Imagining Tomorrow</i> ,成美堂
	Satoko Eguma, <i>Listening Navigator for the Toeic Test</i> ,成美堂 テキストは第 1 回の授業で販売する。
成績評価の方法·基 準等	期末筆記試験・小テストの結果(80%)と授業中の発表・授業への取り組み方(20%)など総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	クラス指定であるため、特別な条件はないが、再履修の学生は単位を落とした理由を良く考えて、授業 に臨んで貰いたい。
本科目の位置づけ /学習·教育目標	既習外国語
備考(準備学習等)	予習は必ず終えていること。辞書必携。